

ニュース和歌山 2022 年 2 月 26 日号の 「おしえて！マイドクター Q&A」に掲載。

Q

小6の孫、熱いうづどんをフーフー
すると手足にしびれが出ます。



《回答者》

◆脳神経外科

貴志川リハビリ
テーション病院
亀井 一郎院長

A

それは、「もやもや病」という病気が
かもしれません。

首から脳へは、頸動脈という
太い血管がつながっています。
もやもや病では、この頸動脈が
脳に入るところで徐々に狭く
なり、やがて詰まってしまいま
す。これでは脳は血流不足とな
るため、正常な脳動脈の代わり
に、頭蓋底部から脳内に向けて
髭のような無数の細い異常血
管が生えてくるのです。その様
子がおもやもやと煙のよう
に見えるので、「もやもや病」と
いう名称になりました。

もともと細いもやもや血管
は、過呼吸や深呼吸（運動や熱
いうづどんをフーフーする等）に

よってさらに細くなり、脳が乏
血状態をきたします。その結
果、手足の麻痺やしびれにく
いといった失語などの脳の症
状が出るのです。このような病
状は子どもさんのもやもや病
にみられるものですが、成人の
もやもや病では脳出血で発症
することが多くなります。

諸外国に比べて日本人に多
く、世界的にも“Moyamoya
disease”と表されます。

治療は、頭皮の血管を脳血管
に移植する手術が行われます。
そうすることによって脳血流
を増やすのです。効果は、特に
子どもさんの場合、劇的です。
まずは、脳神経外科の専門医を
受診してください。